

# 平成18年社会生活基本調査結果(生活時間編)の概要

## ◇富山県分◇

### ● 社会生活基本調査とは

#### (1) 調査目的

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間等における主な活動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることを目的とし、昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施している。

#### (2) 調査対象

全国の世帯から無作為に選定した約8万世帯及びその世帯にふだん住んでいる10歳以上の世帯員で、富山県では約1,400世帯及びその世帯にふだん住んでいる10歳以上の世帯員を対象とした。

#### (3) 調査時期

平成18年10月20日現在で実施した。ただし、生活時間については、10月14日から10月22日までの9日間のうち、調査区ごとに指定した連続する2日間について調査した。

### ● 生活時間に関する結果(生活時間編)

- 1 1日の生活時間の配分
- 2 各種属性別にみた生活時間
- 3 主な行動の平均時刻

※ この結果は、総務省統計局が公表した結果の抜粋です。詳しい結果内容や全国の結果につきましては、総務省統計局 HP 社会生活基本調査のページをご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2006/index.htm>

## 1 1日の生活時間

### (1) 概観 —1次活動時間及び2次活動時間は減少、3次活動時間は増加—

1日の生活時間をみると、1次活動時間が10時間30分、2次活動時間が7時間5分、3次活動時間が6時間25分となっている。これを男女別にみると、男性は1次活動時間が10時間23分、2次活動時間が6時間54分、3次活動時間が6時間43分、女性は1次活動時間が10時間37分、2次活動時間が7時間15分、3次活動時間が6時間8分となっており、1次及び2次活動時間は女性が長く、3次活動時間は男性が長くなっている。

また、平成13年と比べると、1次活動は2分の減少、2次活動は4分の減少、3次活動は6分の増加となっており、これを男女別にみると、男性は1次活動が5分の減少、2次活動が2分の増加、3次活動が3分の増加、女性は1次活動が1分の増加、2次活動が9分の減少、3次活動が9分の増加となっている。

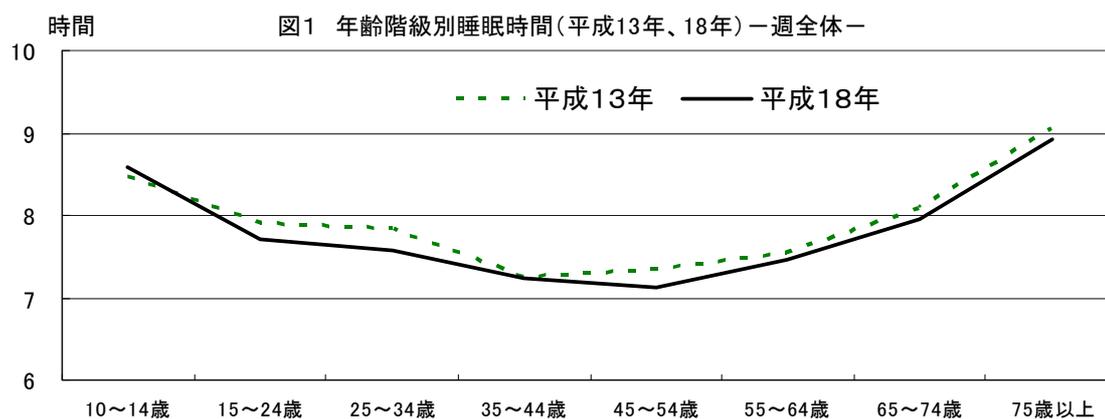
表1 男女、行動の種類別生活時間(平成13年、18年)－週全体－

		平成13年			平成18年			増減		
		1次活動	2次活動	3次活動	1次活動	2次活動	3次活動	1次活動	2次活動	3次活動
富山県	総数	10.32	7.09	6.19	10.30	7.05	6.25	-0.02	-0.04	0.06
	男	10.28	6.52	6.40	10.23	6.54	6.43	-0.05	0.02	0.03
	女	10.36	7.24	5.59	10.37	7.15	6.08	0.01	-0.09	0.09
全国	総数	10.36	6.56	6.28	10.37	7.00	6.23	0.01	0.04	-0.05
	男	10.30	6.51	6.39	10.31	6.58	6.31	0.01	0.07	-0.08
	女	10.42	7.01	6.17	10.42	7.03	6.15	0.00	0.02	-0.02

注) 1次活動 … 睡眠、食事など生理的に必要な活動  
 2次活動 … 仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動  
 3次活動 … 1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

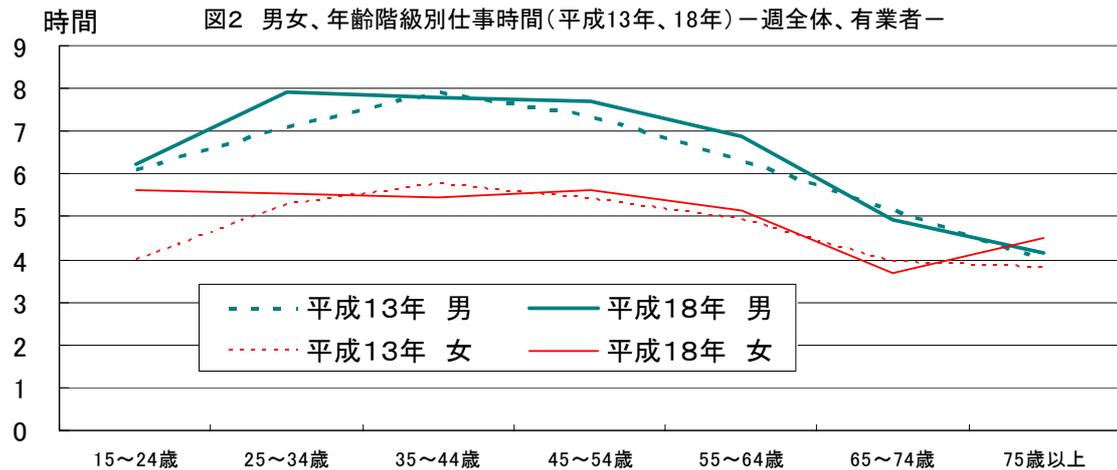
### (2) 睡眠 —45～54歳で短い睡眠時間—

睡眠時間は7時間43分(全国は7時間42分)で、平成13年と比べると7分の減少となっており、10～14歳を除くすべての年齢階級で減少している。



(3) 仕事 —男女共にほとんどの年齢階級で仕事時間が増加—

有業者の仕事時間は男性が7時間10分、女性が5時間17分(全国は男性が7時間、女性が5時間)で、平成13年と比べると男性が22分の増加、女性が12分の増加となっており、男女共に35～44歳及び65～74歳を除くすべての年齢階級で増加している。

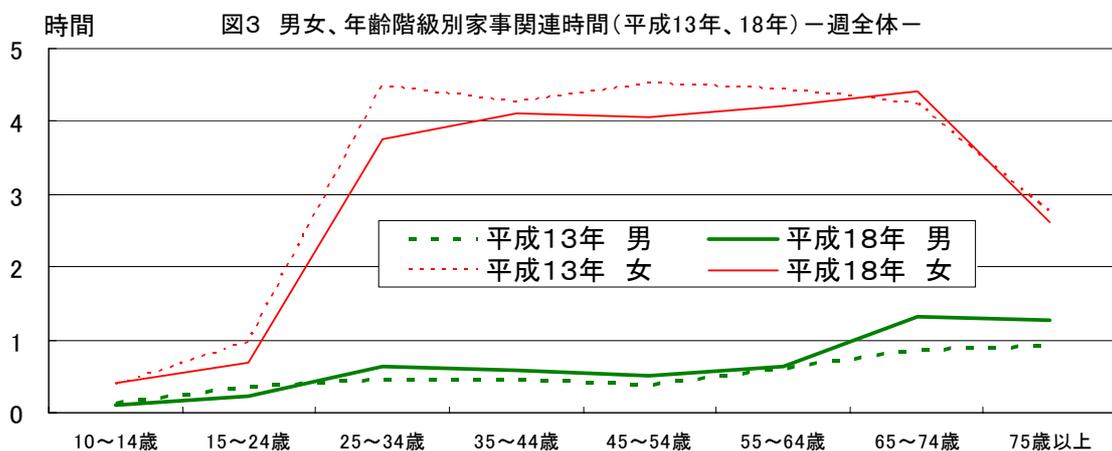


(4) 家事関連 —家事関連時間は男女共に65～74歳が最も長い—

家事関連時間は男性41分、女性が3時間24分(全国は男性が38分、女性が3時間35分)で、男女の間に大きな差がある。

男女、年齢階級別にみると、男性は65歳以上の年齢階級で1時間以上と長くなっており、女性は25歳以上75歳未満の年齢階級で4時間前後と長くなっている。

また、男女の間に大きな差があるものの、平成13年と比べると、男性は25歳未満を除くすべての年齢階級で増加し、女性は15歳未満及び65～74歳を除くすべての年齢階級で減少している。

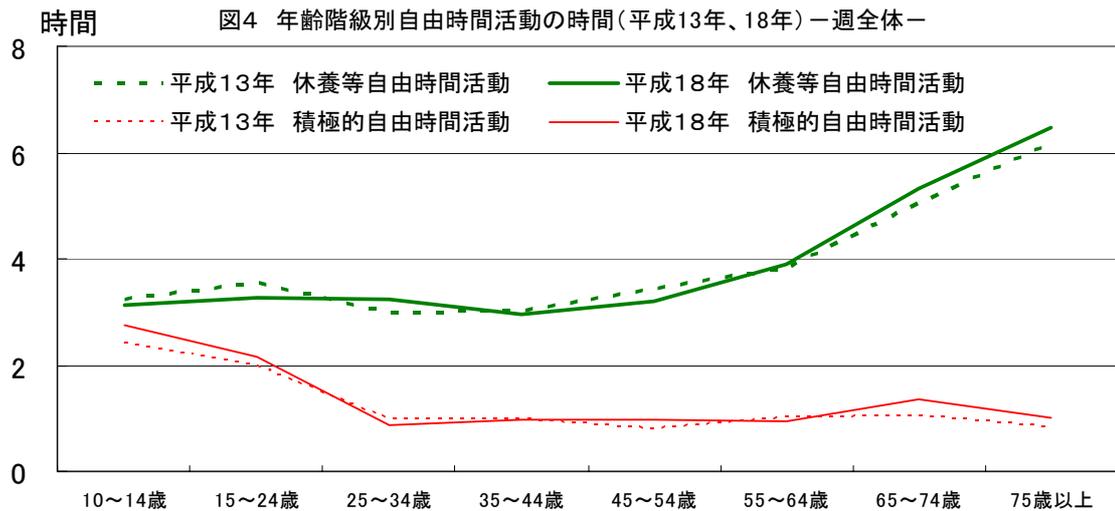


注) 家事関連 … 家事、介護・看護、育児及び買い物

(5) 休養等自由時間活動及び積極的自由時間活動

—休養等自由時間活動及び積極的自由時間活動はともに増加—

休養等自由時間活動の時間は3時間58分(全国は3時間49分)で、平成13年と比べると8分の増加となっており、積極的自由時間活動の時間は1時間14分(全国は1時間17分)で、平成13年と比べると6分の増加となっている。

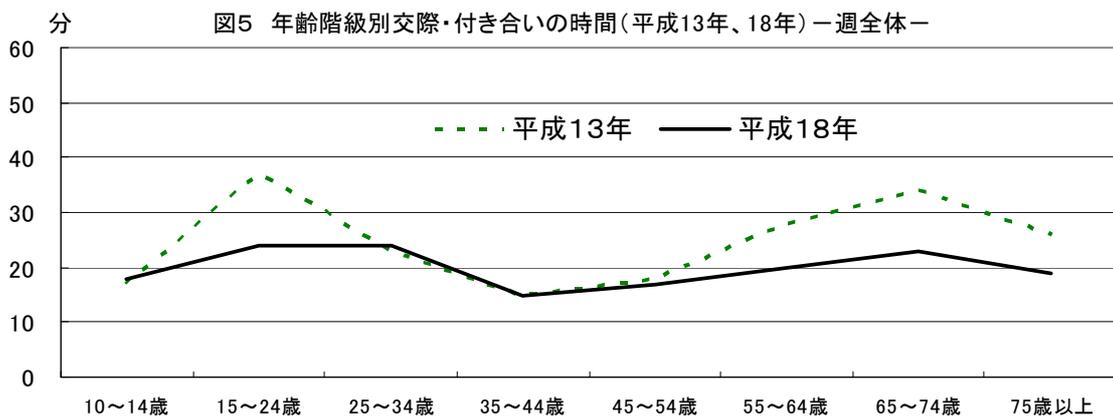


注) 休養等自由時間活動 ……テレビ・ラジオ・新聞・雑誌及び休養・くつろぎ  
積極的自由時間活動 ……学習・研究(学業以外)、趣味・娯楽、スポーツ及びボランティア活動・社会参加活動

(6) 交際・付き合い

—15~24歳、65~74歳で大きく減少した交際・付き合いの時間—

交際・付き合いの時間は20分(全国は22分)で、平成13年と比べると5分の減少となっており、特に15歳~24歳では13分、65~74歳では11分と大きく減少している。



注) 交際・付き合い …… 会食、知人との飲食、冠婚葬祭など

## 2 各種属性別にみた生活時間

### (1) 在学者 — 学業時間は中学生が最も長い —

在学者の学業時間をみると、中学生が5時間52分と最も長く、次いで高校生が5時間48分などとなっている。睡眠時間は、小学生が9時間1分と最も長く、次いで中学生が8時間4分などとなっている。食事時間は、小学生が1時間37分と最も長く、次いで中学生が1時間27分などとなっている。

表2 主な行動の種類、在学する学校の種類別生活時間 一週全体、在学者—

(時間.分)

	富山県			全国		
	学業	睡眠	食事	学業	睡眠	食事
在学者総数	5.13	8.10	1.28	4.55	8.03	1.27
小学生(10歳以上)	5.01	9.01	1.37	4.41	9.01	1.36
中学生	5.52	8.04	1.27	5.36	8.08	1.26
高校生	5.48	7.49	1.23	5.27	7.31	1.25
その他の在学者	3.05	7.48	1.25	3.47	7.42	1.23

### (2) 夫と妻 — 共働き世帯の夫は、家事関連時間が短い —

子供のいる世帯のうち、共働き世帯(夫も妻も有業の世帯。以下同じ。)及び夫が有業で妻が無業の世帯について、夫と妻の生活時間をみると、共働き世帯の夫は1次活動時間が9時間56分、2次活動時間が9時間3分、3次活動時間が5時間1分で、夫が有業で妻が無業の世帯の夫に比べ、1次活動時間は4分、2次活動は27分短く、3時活動時間は31分長くなっている。特に、共働き世帯の夫のほうが、夫が有業で妻が無業の世帯の夫に比べ、家事関連時間が39分短い。

共働きの妻は1次活動時間が9時間49分、2次活動時間が9時間52分、3次活動時間が4時間19分で、夫が有業で妻が無業の世帯の妻に比べ、1次活動時間は21分、3次活動は1時間57分短く、2時活動時間は2時間18分長くなっており、妻の生活時間は共働きか否かにより大きな差が見られる。

表3 共働きか否か別生活時間 一週全体、子供のいる世帯の夫・妻—

(時間.分)

		共働き世帯					夫が有業で妻が無業の世帯						
		1次活動	2次活動	仕事	家事関連	うち育児	3次活動	1次活動	2次活動	仕事	家事関連	うち育児	3次活動
富山県	夫	9.56	9.03	7.50	0.32	0.08	5.01	10.00	9.30	7.40	1.11	0.34	4.30
	妻	9.49	9.52	5.07	4.19	0.35	4.19	10.10	7.34	0.01	7.33	2.15	6.16
全国	夫	10.03	8.55	7.34	0.32	0.08	5.02	10.08	8.58	7.20	0.40	0.16	4.54
	妻	9.52	9.32	4.24	4.41	0.34	4.36	10.10	7.38	0.02	7.35	1.55	6.12

### 3 主な行動の平均時刻

#### (1) 起床 —すべての曜日で女性が男性より早起き—

平均起床時刻を曜日別にみると、平日が6時24分、土曜日が6時47分、日曜日が6時58分となっており、平日に比べ土曜日は23分、日曜日は34分遅くなっている。

男女別にみると、すべての曜日で女性が早くなっている。

また15歳以上の人についてふだんの就業状態別にみると、男女共にすべての曜日で無業者が有業者より早くなっている。

#### (2) 朝食開始 —平均朝食開始時刻は、日曜日を除き、男性が女性より早い—

平均朝食開始時刻を曜日別にみると、平日が7時4分、土曜日が7時20分、日曜日が7時29分となっており、平日に比べ土曜日は16分、日曜日は25分遅くなっている。

男女別にみると、平日と土曜日は男性のほうが早く、日曜日は同時刻である。

また15歳以上の人についてふだんの就業状態別にみると、男性はすべての曜日で有業者が無業者より早くなっている。女性は平日及び土曜日で有業者が無業者より早く、日曜日では無業者が早くなっている。

なお、朝食をした人の割合(行動者率)は平日が88.2%、土曜日が85.5%、日曜日が84.1%となっており、平日に比べ土曜日及び日曜日が低くなっている。また、男女共にすべての曜日で、有業者が無業者より低くなっている。

表4 男女、ふだんの就業状態、曜日別主な行動の平均時刻及び行動者率

			平均起床時刻(時:分)			平均朝食開始時刻(時:分)			朝食開始行動者率(%)		
			平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日
富山県	総数	総数	6:24	6:47	6:58	7:04	7:20	7:29	88.2	85.5	84.1
		男	6:37	6:59	7:16	6:59	7:15	7:29	84.0	81.1	79.0
		女	6:13	6:36	6:42	7:08	7:24	7:29	92.1	89.7	88.9
	有業者	総数	6:28	6:49	7:05	7:00	7:17	7:33	83.6	83.6	80.2
		男	6:39	6:59	7:21	6:54	7:13	7:31	79.0	80.3	76.8
		女	6:14	6:37	6:45	7:06	7:21	7:35	88.8	87.8	84.5
無業者	総数	6:16	6:38	6:39	7:12	7:21	7:22	95.8	89.0	91.1	
	男	6:30	6:55	7:03	7:12	7:16	7:33	95.1	83.4	84.7	
	女	6:08	6:29	6:29	7:13	7:23	7:18	96.2	91.9	94.1	
全国	総数	総数	6:39	7:07	7:23	7:12	7:33	7:46	85.1	82.4	81.9
		男	6:47	7:17	7:32	7:07	7:30	7:44	81.8	78.9	79.2
		女	6:30	6:57	7:14	7:17	7:35	7:48	88.2	85.7	84.5

注) 平均起床時刻 … 12時前に始まり、60分を超えて続く最初の睡眠の終了時刻  
平均朝食開始時刻 … 4時以降、11時前に始まる最初の食事開始時刻